

ナシヒメシクイのフェロモントラップへの成虫誘殺ピークと防除適期の予測

ナシヒメシクイのフェロモントラップへの各世代の成虫誘殺ピーク(雄)は、その前の世代の成虫誘殺ピークから有効積算温度 384 日度(発育下限温度 11.1℃, 発育上限温度 28℃)に達した時点に出現する。また、各世代の成虫誘殺ピークから、防除対象である幼虫の防除適期を表 1 のように予測できる。

病害虫防除所では、県内各地点においてフェロモントラップ誘殺消長調査を行っており、各世代の誘殺ピークを把握している。県予察圃(笠間市)における本年の越冬世代成虫の誘殺ピークは、4月第2半旬であった(図)。この誘殺ピークを基点として予測すると、第一世代成虫(次世代)の誘殺ピークは6月14~15日、第二世代幼虫を対象とした防除適期は6月21~24日となる。

なお、上記と同様に、各地点のフェロモントラップへの誘殺状況から第二世代幼虫の防除適期を予測した結果を表 2 に示す。予測した防除適期は、5月29日現在のデータであるため、今後発表する最新情報を参考にする。

表1 フェロモントラップへの成虫誘殺ピークから予測される幼虫の防除適期

| 対象 | 防除適期 |
|----------|----------------------|
| 第一世代幼虫 | 越冬世代成虫誘殺ピークより12~22日後 |
| 第二世代幼虫 | 第一世代成虫誘殺ピークより7~9日後 |
| 第三世代以降幼虫 | 第二世代以降成虫誘殺ピークの直後 |

(「植物防疫特別増刊号(NO. 13) フェロモンによる発生予察法」より引用)

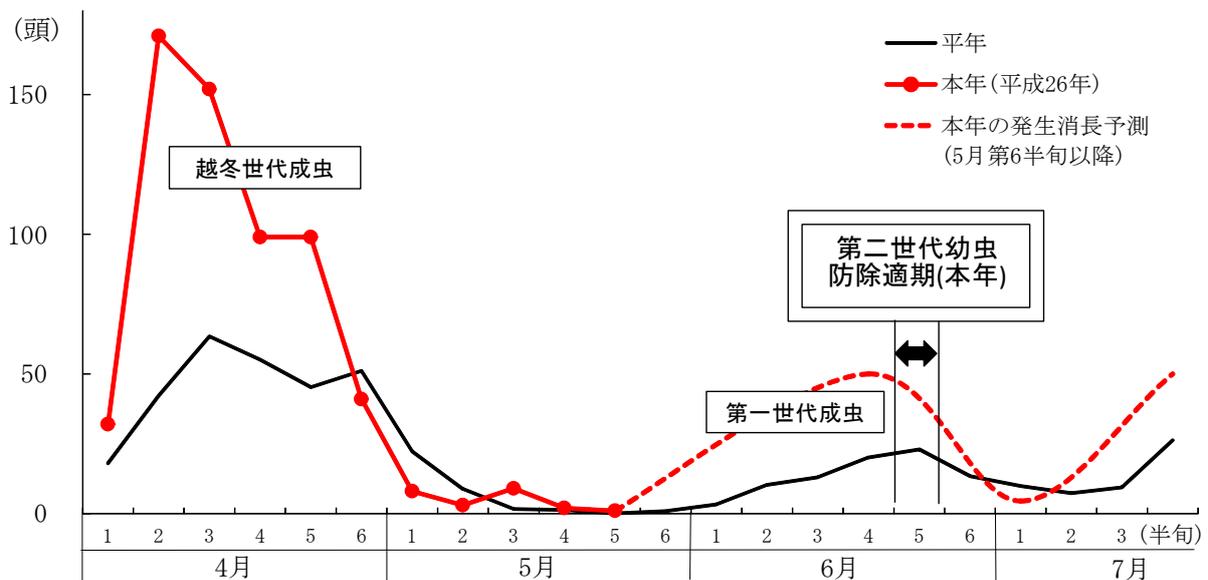


図 フェロモントラップによるナシヒメシクイ成虫誘殺数の推移および防除適期(笠間市)

表2 調査圃場におけるナシヒメシクイ第二世代幼虫の予測防除適期

| 地点 | 第二世代幼虫の予測される防除適期 ¹⁾ | | |
|-----------|--------------------------------|---|-------|
| 茨城町 | 6月22日 | ～ | 6月25日 |
| 笠間市(旧友部町) | 6月26日 | ～ | 6月30日 |
| 笠間市(旧岩間町) | 6月21日 | ～ | 6月24日 |
| 小美玉市 | 6月25日 | ～ | 6月28日 |
| かずみがうら市 | 6月18日 | ～ | 6月20日 |
| 土浦市 | 6月25日 | ～ | 6月29日 |
| 筑西市 | 6月20日 | ～ | 6月23日 |

1) 予測した第一世代成虫の誘殺ピークの7~9日後とした。